

第 4 章 交流人口・関係人口の拡大に寄与するハード事業計画

点在する「小さな建築」で巡るまち

(1) 下関市川棚温泉交流センターライトアップ照明整備事業

ハード

① 外壁・まちなか広場のライトアップ照明の整備

- 夜間における景観の改善、来館者の増加、散策・そぞろ歩きの促進等を可能に
- 現在、交流センターの周辺は、一帯を照らす照明がないために夜間は暗がりに包まれ、常に歩行者の転倒、交通事故、犯罪等を誘発するリスクをはらんでいる

目的・効果

- ▶ 景観の改善（夜間）
- ▶ 散策・そぞろ歩きの促進（夜間）
- ▶ 転倒・交通事故・犯罪の防止

(2) 下関市川棚温泉交流センター大交流室音響環境照明改善事業

ハード

① 大交流室（コルトーホール）の空調の低騒音化、天井・内壁及び照明の新設

- 夏季・冬季における音楽イベントの開催（ソフト事業）を可能に
- 現在、交流センターの大交流室は、空調の稼働音が大きいため演奏中は空調を稼働させることができないほか、天井材及び内壁材がないために十分な反響効果を得られておらず、音楽イベントを盛り上げるための照明設備も不足している

目的・効果

- ▶ 施設の利用率・収益性の向上（夏冬）

(3) 川棚温泉街まちなか景観整備事業（「癒やしの庭」整備事業）

ハード

① 川棚温泉街の中心部にある未活用の土地（市有地）のポケットパーク化

- 四阿、植栽、庭石、照明器具等
- 足湯、手湯等観て触れられる温泉体感スポット

目的・効果

- ▶ 景観の改善
- ▶ 散策・そぞろ歩きの促進

(4) リフレッシュパーク豊浦野外ステージ整備事業

ハード

① イベント広場への野外ステージ（野外上映用スクリーンを含む）の整備

- 観覧者が芝生や椅子に座ったり、自由に飲食したりしながら、音楽、映画等を気軽に楽しめるイベントの開催（ソフト事業）を可能に
- ※飲食はポストコロナを想定

目的・効果

- ▶ 回遊性の向上、回遊アクティビティの促進
- ▶ 音楽によるまちづくり
- ▶ 施設の利用率・収益性の向上

→ ^{ござ}莫産やピクニックシートの貸出、「住箱」等によるカフェ販売の併設を検討することにより、より賑わいを創出する。

(5) 豊浦地域資源活用型魅力発信キッチンカー導入事業

ハード

- ① 新商品のPR・マーケティング、イベントの運営支援、車両の貸出による収益確保等に活用するキッチンカーの共同購入費の補助

目的・効果

- ▶地域食・伝統食・新商品のPR
- ▶散策・そぞろ歩きの促進
- ▶稼ぐ力の確保(所得・売上の向上、地域への再投資)

➡意匠性の高いキッチンカーをベースとすることで、街並み・景観の向上にも繋がる。

例) モバイルトレーラーハウス「住箱」(snowpeak、隈研吾)の導入
木でつくったトレーラーハウス、旅する小さな建築。

内外装共に様々なカスタマイズが可能で、元々の木のデザイン性を大きく崩さない範囲内で個性を出すこともできるが、ベースの造りが同じであれば全体として統一感を出せる。



(6) 川棚温泉街にぎわいのまちなか創出事業

ハード

- ① 川棚温泉街に常設店舗を新たに建築し、若しくは川棚温泉街の空き家(空き店舗を含む)を購入し、又は賃借して出店する持続的な新規出店者に対する経費の補助
- 常設店舗(補助対象事業の用に供する部分に限る)の建築費
 - 空き家等(補助対象事業の用に供する部分に限る)の購入費、賃借料(共益費、敷金、不動産仲介料、手数料、礼金等を除く)
 - 空き家等の修繕料、改装費、改築費
 - 設備、機器、器具等の購入費、賃借料(リース料、レンタル料)
 - 旅費、宣伝広告費、通信運搬費

目的・効果

- ▶散策・そぞろ歩きの促進
- ▶新規出店の促進
- ▶定住の促進

食や湯、音楽などの癒やしを通して様々な世代が交流するコミュニティ

■温泉ゾーン

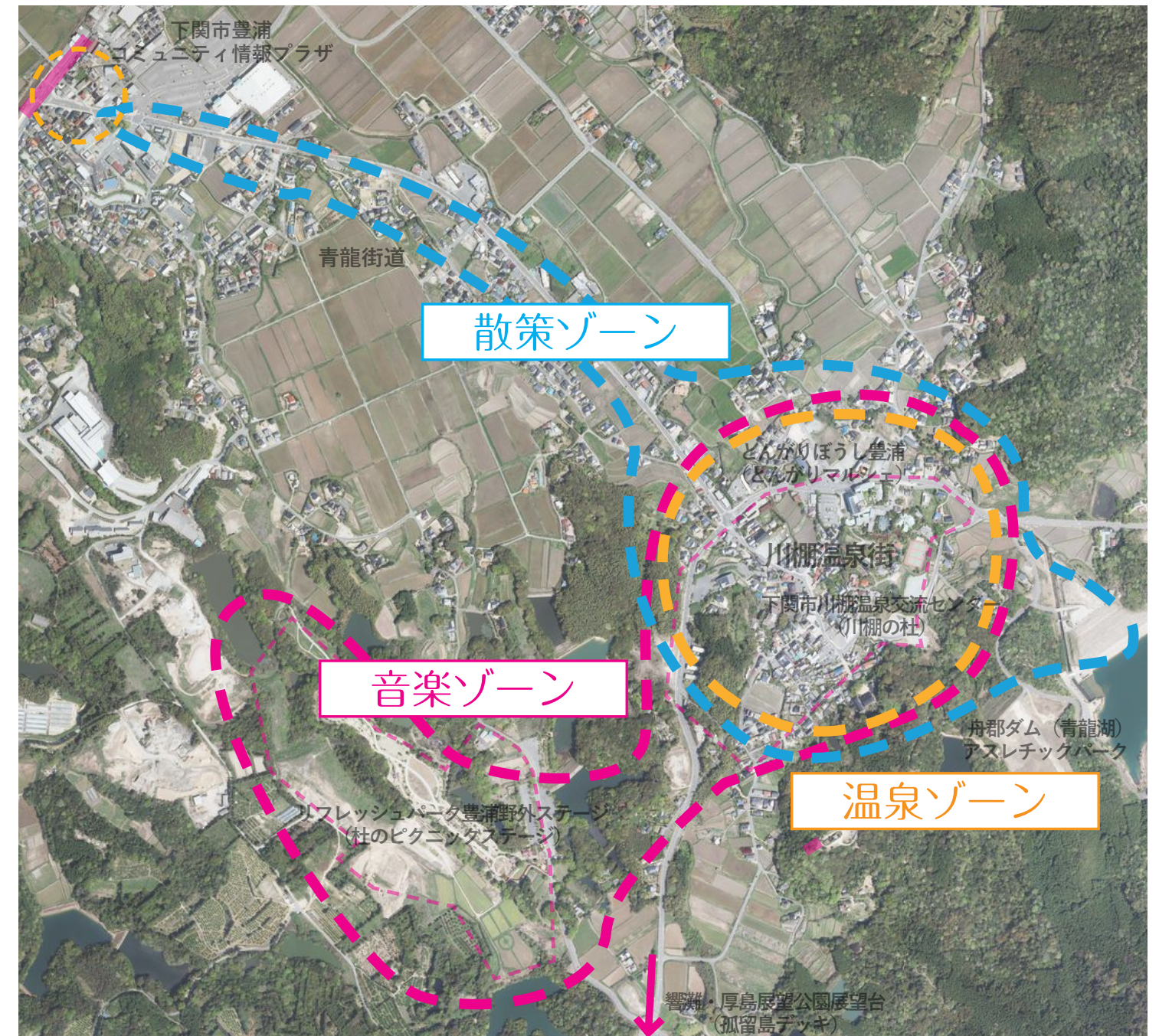
川棚温泉街、癒やしの庭（手湯・足湯）

■音楽ゾーン

下関市川棚温泉交流センター大交流室（コルトーホール）、
リフレッシュパーク豊浦野外ステージ（杜のピクニックステージ）

■散策ゾーン

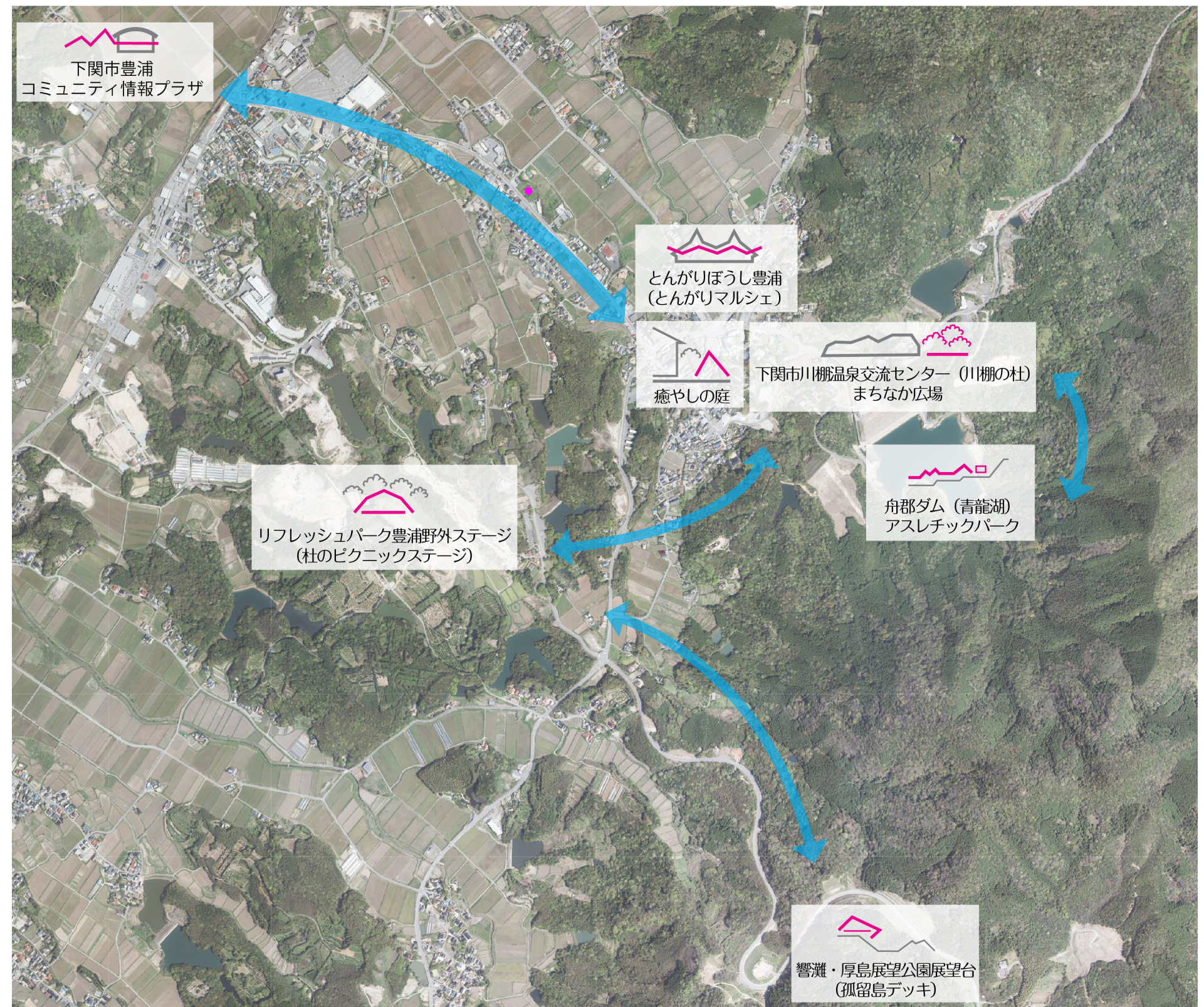
川棚温泉街、青龍街道、とんがりぼうし豊浦（とんがりマルシェ）など



点在する「小さな建築」で巡るまち

「小さな建築」

- ・ 下関市豊浦コミュニティ情報プラザ
- ・ とんがりぼうし豊浦（とんがりマルシェ）
- ・ 下関市川棚温泉交流センター（川棚の杜）
- ・ 癒やしの庭
- ・ リフレッシュパーク豊浦野外ステージ
（杜のピクニックステージ）
- ・ 舟郡ダム（青龍湖）アスレチックパーク
- ・ 響灘・厚島展望公園展望台（孤留島デッキ）





4-1 下関市川棚温泉交流センター（川棚の杜）整備事業

下関市川棚温泉交流センター（川棚の杜）は、川棚温泉街の活性化を期待される観光交流施設である。敷地が山裾に位置し、街と自然の間間的な領域に位置していることから＜自然を抽象化した建築＞のあり方を選択した。地形的なボリュームは大小さまざまな三角形で構成され、抑揚のつけ方で周囲の建物や山とのボリューム感の調和を図っている。三角形同士が支え合い大空間を無理なく覆う構造の基本システムになっている。複雑な多面体が作り出す陰影に加えて各面にかすかに異なった3色の塗り分けを施すことで、一日の中で多彩な表情を持つようにした。【隈研吾】

4-1 下関市川棚温泉交流センター（川棚の杜）整備事業

【問題点】

交流センターの周辺は、一帯を照らす照明がなく、夜間は暗がりに包まれ、常に歩行者の転倒、交通事故、犯罪等を誘発するリスクをはらんでいる。

また、交流センターの大交流室は、空調の稼働音が大きいために演奏中は空調を可動させることができないほか、天井及び壁に反射材が不足しているために十分な反響効果を得られておらず、イベント用の照明設備も不足している。

【目的】

転倒等のリスクを解消し、夜間における川棚温泉街の景観を改善させることで、夜間の来館者及び夜間に散策やそぞろ歩きを楽しむ来訪者の増加、仮設店舗による出店の促進等を図ること。

また、夏季・冬季における音楽イベントの開催を可能にし、音響環境及び照明を大交流室の稀有な形状を生かしながら一体的に改善することで、交流センターの利用率及び地域の集客力を向上させること。

【期待される効果】

- ▶川棚温泉エリア内外への誘客
- ▶景観の改善
- ▶散策・そぞろ歩きの促進
- ▶施設の利用率・収益性の向上
- ▶転倒・交通事故・犯罪の防止
- ▶その他洗練性・独自性・回遊性の向上

4-1-1 大交流室（コルトーホール）空調機騒音改善

(1) 空調機の型式

型番：FXYMP224M × 4台（天井埋込ダクト型）

風量：58m³/分（強） 50m³/分（弱）

運転音：46dB（強） 43dB（弱）

(2) 空調機側での消音対策の提案

① 吹出口（アネモ）サイズの変更

→ 吹出口のアネモサイズを 35 型から 40 型又は 45 型にサイズアップ

② 消音チャンバーの設置

→ 吸込側にも消音チャンバーを新設する（現状は対策なし）

③ SA ダクトのルート変更及び消音ボックスの設置

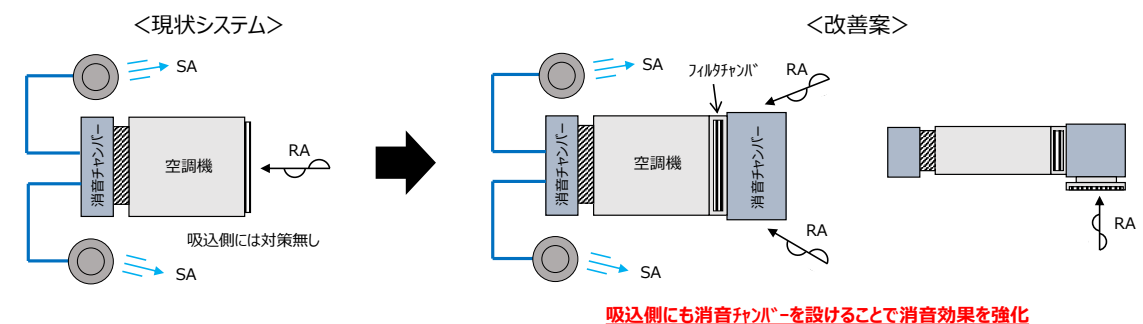
→ 可能な限り SA（Supply Air）ダクト側に曲げを増やし、消音ボックスを新設

① 吹出口（アネモ）サイズの変更

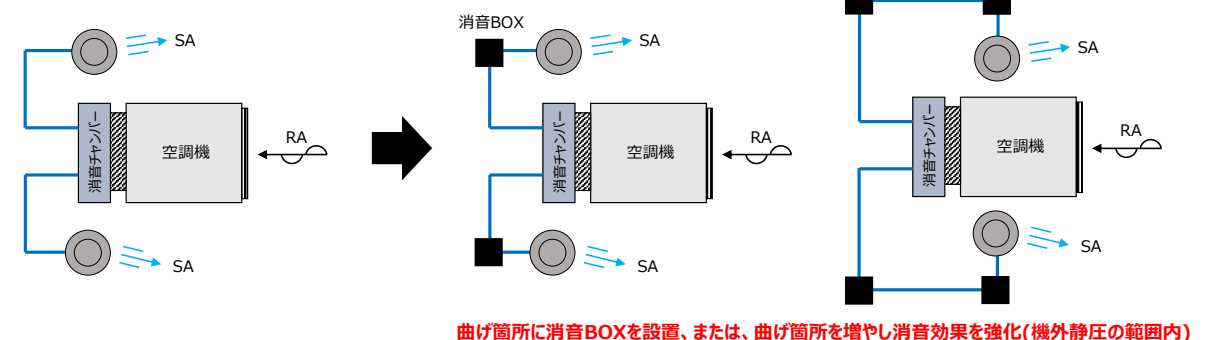
アネモサイズ	風量 (CMH)	騒音値 (db)	到達距離 (m)	低減量 (db)
#35型	1740	43	6.0	-
#40型	1740	37	5.8	<u>6.0</u>
#45型	1740	32	5.6	<u>11.0</u>

吹出口の到達距離は、風速0.5m/sの位置を示しています。

② 吸込口消音チャンバーの設置



③ SA側消音BOXの設置



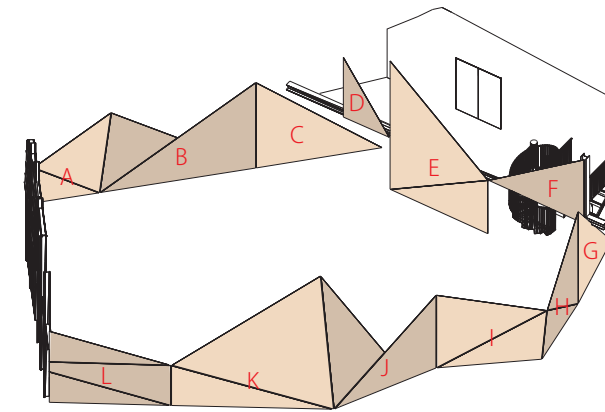
4-1-2 大交流室（コルトーホール）音響環境照明改善

【音響環境】

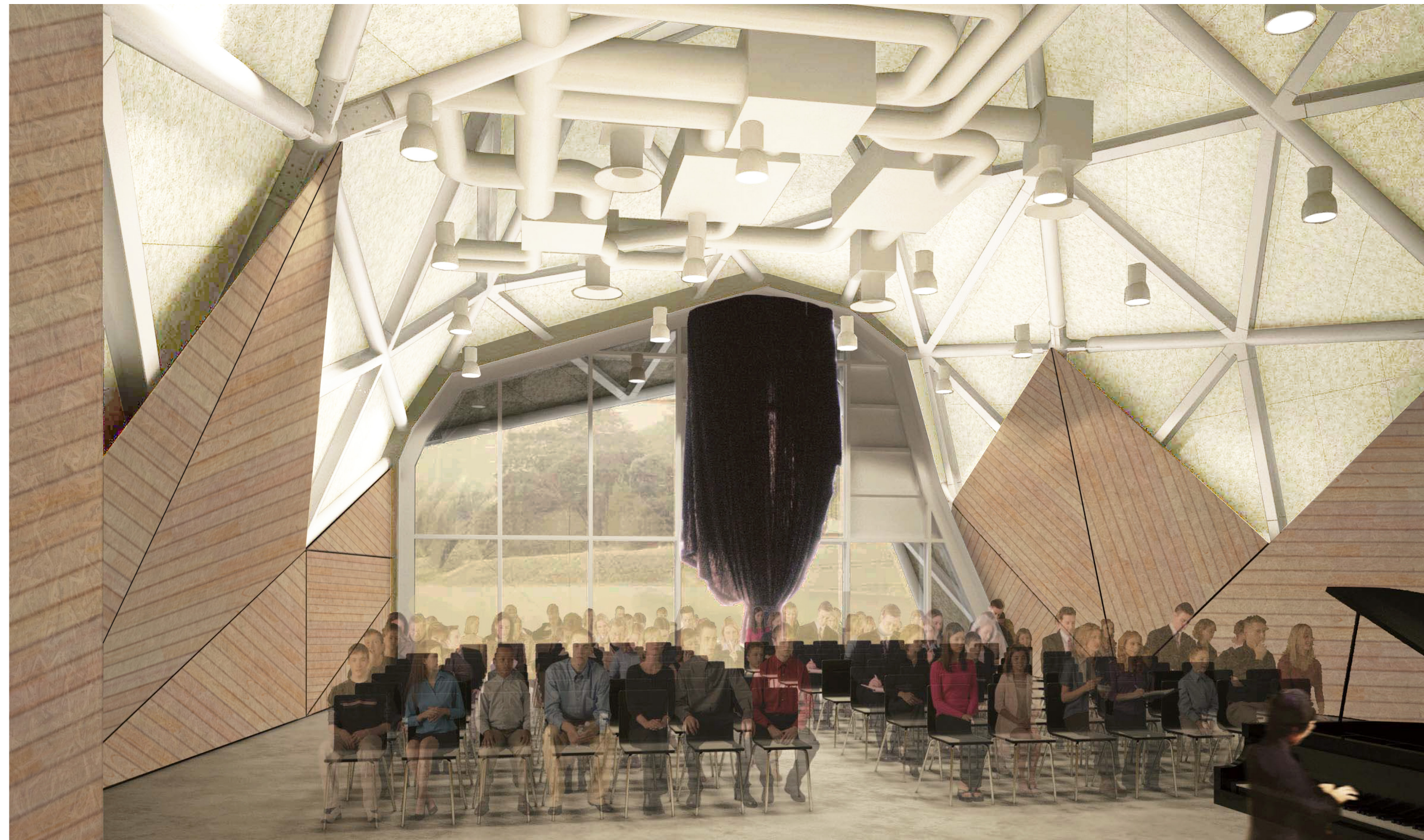
OPTION 1 立体的に連なる木の壁

音響反射板となる木製壁の設置（約 180m²）

素材：桧無節羽目板（造り付け家具の位置付け。内装不燃とする場合は、ケイカル板下地に木練り付けとする。



ユニットのイメージ



【照明】

2FにLEDスポットライト8台+手摺を新設（安全性に配慮）



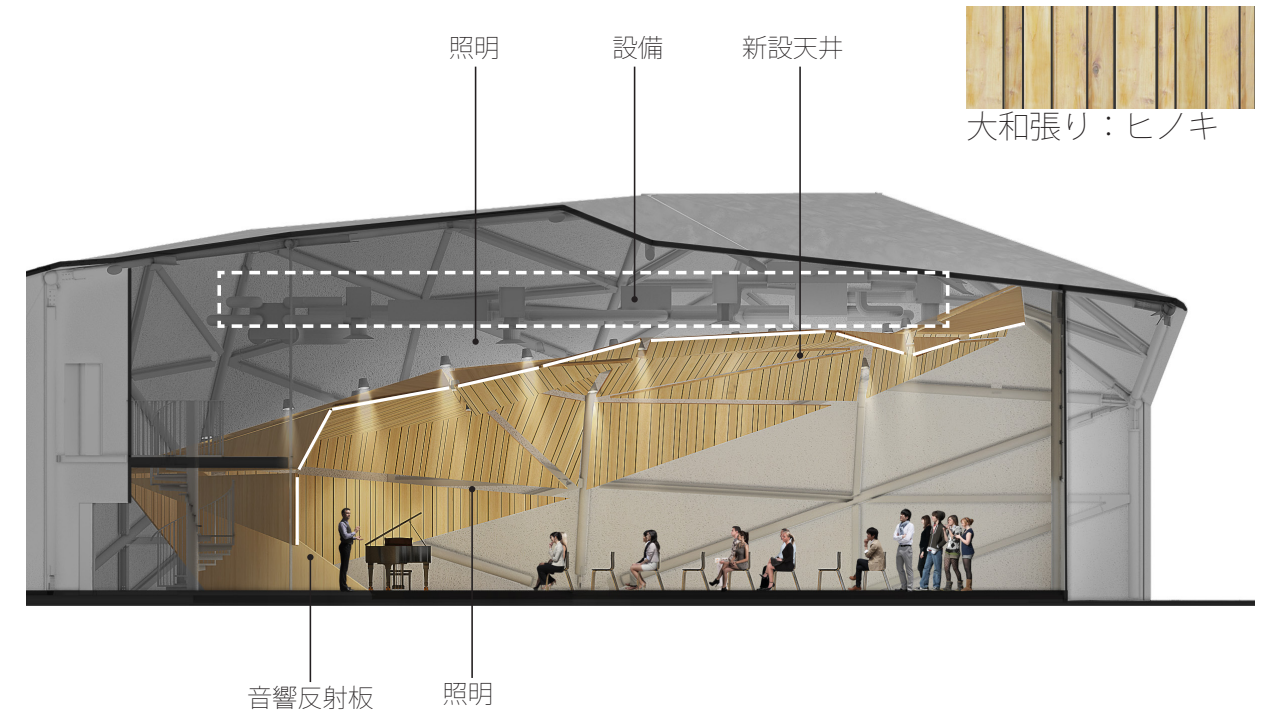
【音響環境】

OPTION 2 床から繋がる木の天井

音響反射板となる木製壁及び天井の設置、床の木フローリングへの改修

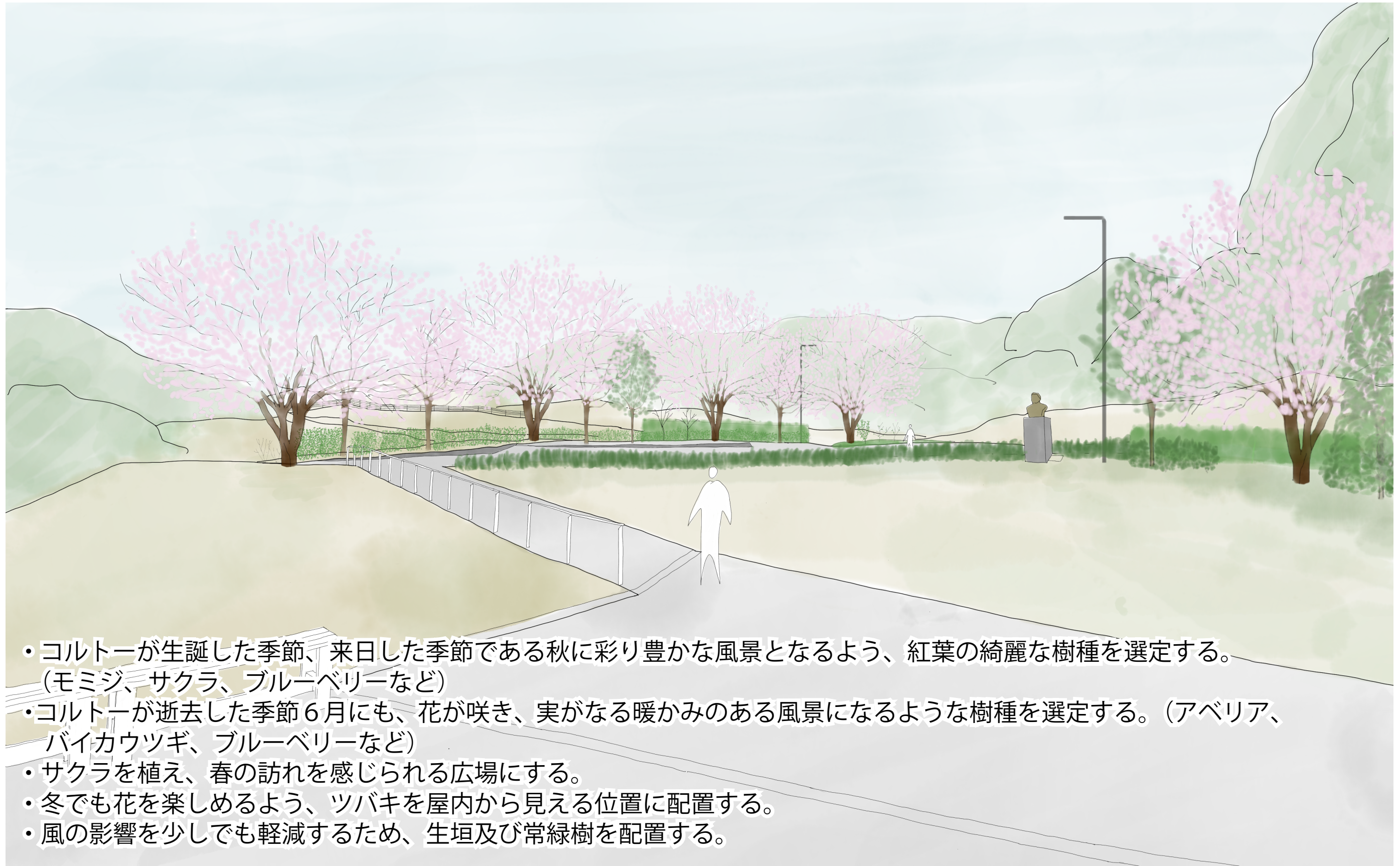
素材：桧無節羽目板（造り付け家具の位置付け。内装不燃とする場合は、ケイカル板下地に木練り付けとする。）

- ◆天井に反射板仕上げを計画する場合、天井の空調機については移設を検討する必要がある。
- ◆フローリングとする場合、大交流室に床段差が生じる。

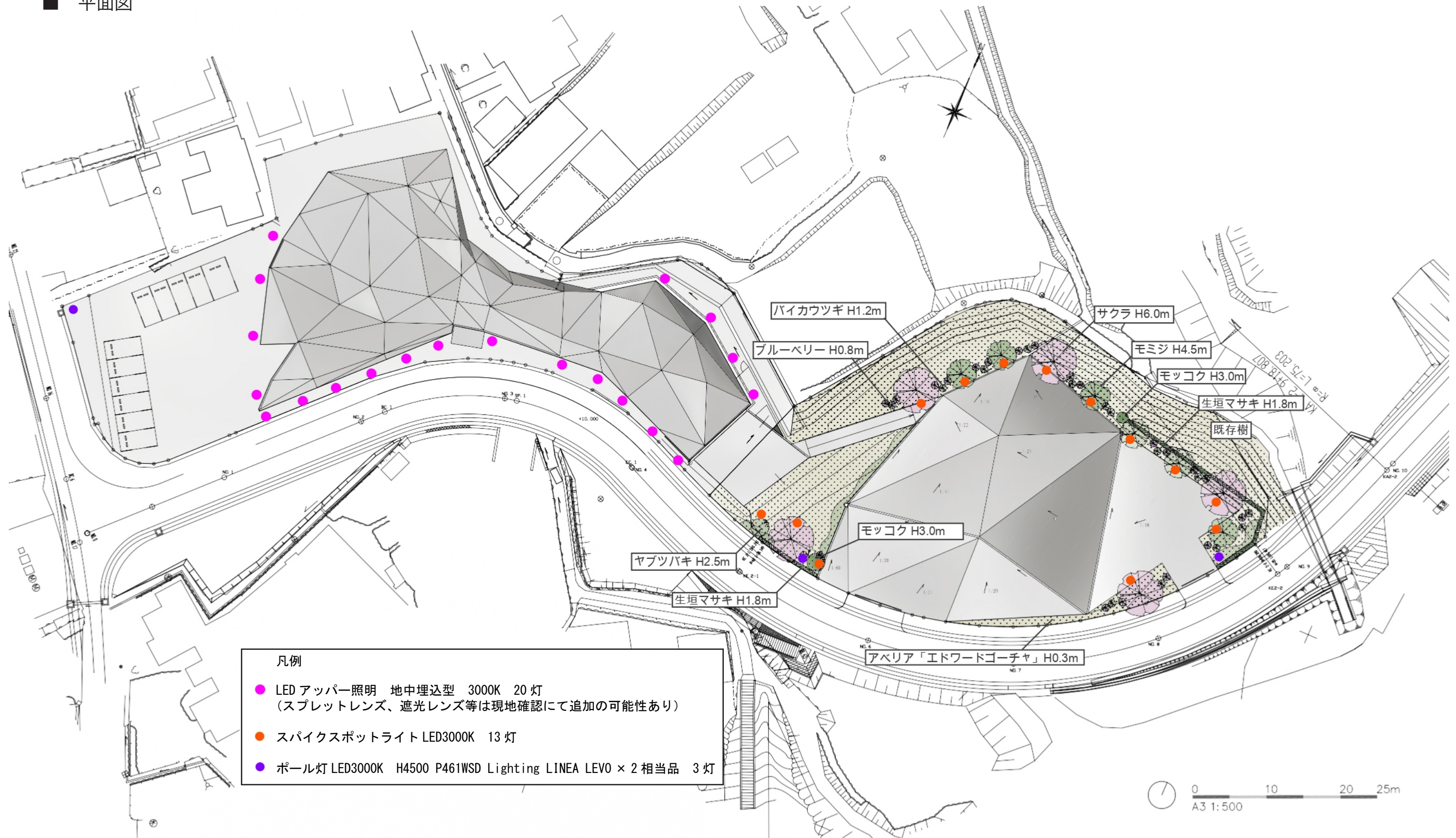


4-1-3 ライトアップ照明及び植栽整備

■ イメージ



■ 平面図



- ・建物側…三角形で構成された壁面を地中埋込型の LED 照明で照らすことにより、安全性に配慮するとともに、**建物を立体的に浮かび上がらせる。**
- ・広場側…新たに計画する植栽をスパイク型の LED 照明で照らすことにより、**植栽を最大限に活用するとともに、**夜間のイベントにも対応できるようにする。



■ サクラ 花期：3～4月



■ モミジ



■ モッコク



■ ヤブツバキ 花期：2～3月



■ マサキ生垣



■ バイカウツギ 花期：5～6月



■ ブルーベリー 花期：4～5月 果期：6～8月



■ アベリア 'エドワードゴーチャ' 花期：5～9月

下関市川棚温泉交流センター（川棚の杜）のライトアップ

